

緊急企画

「2016 エクアドル地震」による 文化財被害状況報告会

2016年 **12月16日** (金) 15:00-17:00 [開場 14:30]

| 会場 | 東京国立博物館 平成館小講堂

東京都台東区上野公園 13-9

◆当日は東京国立博物館「西門」より入場をお願いいたします。

| 趣旨 |

2016年4月16日、エクアドル共和国マナビ県ベダルナレス付近を震源地とするマグニチュード7.8の「2016エクアドル地震」が発生し、エクアドル海岸部は甚大な被害を受けました。これを受け、文化遺産国際協力コンソーシアム中南米分科会においては、国際交流基金の協力を得て、2016年9月に文化財被害の実状把握の調査を実施しました。この結果、海岸部の多くの博物館・歴史的建造物が損壊の被害を受け、復旧も進んでいないことが明らかになりました。本報告会では、被害の実状報告を中心として、現地関係諸機関の対応・文化財被害をめぐる社会動態にも目を向け、国境を越えた文化財保護の支援の可能性を探ります。

| プログラム |

15:00-15:40

「『2016エクアドル地震』による文化財被害」

大平秀一（東海大学教授）

15:40-15:50

休憩

15:50-16:50

討論

司会：関雄二（国立民族学博物館教授・文化遺産国際協力コンソーシアム副会長）

スピーカー：大平秀一

コメンテーター：日高真吾（国立民族学博物館准教授）

| 定員 | 40名 事前予約制 参加費無料

| 主催 | 文化庁 文化遺産国際協力コンソーシアム

| 共催 | 国際交流基金

| 協力 | 古代アメリカ学会

| 申込方法 |

12月14日（水）までに、参加される方のお名前（ふりがな）・ご所属・ご連絡先（メールアドレスまたは電話番号）を明記の上、電子メールで文化遺産国際協力コンソーシアム事務局まで申してください。なお、申込に対する返信は行っておりません。申込が定員に達した場合にのみ、お断りのメールをお送りすることがありますので、あらかじめその点ご了承くださいようお願いいたします。◆お電話での申込も受け付けております。



| 申込・問い合わせ先 |

文化遺産国際協力コンソーシアム事務局

独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所内

Tel:03-3823-4841 Fax: 03-3823-4027 Email: consortium@tobunken.go.jp